

## 令和6年度取組状況

ものづくり工学科 電気電子工学コース准教授 石崎明男

取組状況	
教育	<p>全ての担当科目で、非講義型の授業を実施した。</p> <p>全ての担当科目で、LMSを活用した授業を実施した(LMSのソフトウェア・ハードウェアの保守管理も行った)。</p> <p>全ての担当科目で回路の設計・製作の授業を実施した。</p> <p>5、4、3、1年の科目で、協同学習の授業を実施した。</p> <p>3年の科目で、2企業と連携した授業を実施した(連携企業との調整も行った)。</p> <p>3年の科目で、デザイン思考(人間中心設計)を用いて社会の問題を発見・解決する授業を実施した。</p> <p>4、3、2年の科目で(ノート)PCを活用する授業を実施した(回路シミュレーション、基板設計、文書作成、作図、作表、CBT)。</p> <p>2年の科目で、ゲーミフィケーションを盛り込んだ授業を実施した(コンテンツも改訂した)。</p> <p>1年の科目で、回路の設計・製作のコンテンツを提案計画し、指導書を執筆した。</p> <p>4、3、2年の科目で、質疑応答を重視した授業を実施した。</p> <p>進学指導(補講、オリエンテーション、情報提供、過去問収集・提供、過去問解答執筆)を行った。</p> <p>進路支援(情報収集・提供、卒業生との座談会)を行った。</p> <p>夏休みに企業と連携してドローン制御のワークショップを企画・運営した。</p> <p>小学校のデザイン思考の授業のコンサルティングを行うとともに、ガイダンス授業および最終発表会講評も行った。</p> <p>3、4年の科目で、同時開講科目数を減らす形式で、授業を実施した(クォータ開講)。</p> <p>2年の科目で、20人授業を実施した。</p> <p>20人授業のために非常勤配置を工夫した。</p> <p>SNSを活用し、コース教員間で情報共有を密に行った。</p> <p>時間割を工夫して、学生が進学準備を行いやすくした。</p> <p>2年生、5年生にアンケートを行い、コース教育の改善に活用できる形式でデータをまとめた。</p> <p>新コース立ち上げのための準備を行った(授業内容や設備の検討、物品廃棄、機材配置、企業との話し合い)。</p> <p>広報担当として、コース運営会議に出席し議論した。</p>
研究	教育に統合して記述した。
社会貢献	技術相談、受託研究、産学公連携、OPC講座、出前授業を行う時間が無かった。